

2017年度新設・募集開始！ 大学院副専攻「国連・外交コース」 説明会開催(4/26・28)

関西学院大学は、2017年度に大学院副専攻「国連・外交コース」を新設する。下記日程で説明会を開催し、第1期生の募集を始める。国連・外交コースは、国連・国際機関職員や外交官をめざす人が対象で、関西学院大の修士および専門職レベルの研究科(文学研究科、司法研究科を除く)の学生が副専攻として受講できる。明石康・元国連事務次長をはじめとする、国際機関や外交の第一線で活躍してきたキャリアをもつ教員が、実践的・集中的な授業(すべて英語で開講)を行うほか、新設された専門のセンターがインターンシップ等の機会を提供したり、キャリアサポートをする。

希望者は関西学院大の各研究科の入試を経て、所属研究科での学位取得を目指すと同時に、国連・外交コース所定課程から23単位を修得する。コース受講料は不要で、大学院学費のみで履修可能(インターンシップ等の実費は別途必要)。募集要項は5月下旬に配布、一次募集は7月上旬(研究科によっては8月下旬)・二次募集は12月中旬(研究科によっては2月上旬)を予定している。

■説明会日時・開催場所

- ・2016年4月26日(火) 12時45分～13時30分 神戸三田キャンパスIII号館 101教室
- ・2016年4月28日(木) 12時45分～13時30分 西宮上ヶ原キャンパス国際機関人事センター(大学院I号館3階)

※参加希望者は<http://gap.kwansei.ac.jp/unfa/> から事前に申込み必要

■問い合わせ: 国連・外交コース開設準備室(TEL.:0798・54・6436)

5/25～

パイプオルガンによる「音楽の泉」

関西学院宗教センターは、昼のひとときをパイプオルガンの響きで楽しんでもらおうと、演奏会「オルガン音楽の泉」を西宮上ヶ原キャンパス中央講堂で開催する。演奏者はすべてプロのオルガニスト。

パイプオルガンはオーストリアのリーガー社製で、幅6m、高さ7m、奥行き3.5m、パイプ数は2122本。フランス・ロマン派の「シンフォニック・オルガン」のイメージを基調に、ドイツ・バロックをはじめドイツ・ロマン派の楽曲にも対応できる幅広いレパートリーの演奏が可能となる音色を意識した仕様。一般参加可、無料、申込み不要。



■開催日時

- 5月25日(水) 演奏 太幸まり (関西学院オルガニスト)
- 6月16日(木) 演奏 西山聡子 (関西学院オルガン講師)
- 6月28日(火) 演奏 松原晴美 (桃山学院大学オルガニスト)
- 7月8日(金) 演奏 山本真希 (りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館専属オルガニスト)

■時間: 12時50分～13時20分(開場12時40分)

■問い合わせ: 関西学院宗教センター(TEL.:0798・54・6018)

5/20 政策学の新たな可能性を求めて リサーチ・コンソーシアム開催

総合政策研究科は5月20日(金)、第18回リサーチ・コンソーシアム総会記念事業「政策学の新たな可能性を求めて—Solution for the future—」を神戸三田キャンパスで開催する。

同コンソーシアムは、企業、研究所をはじめ、官公庁、その他の機関等と研究協力を促進し、人的交流を図るための組織作りを行い、活動をしている。

一般参加可、無料、申込み不要。

■日時: 2016年5月20日(金)

■場所: 神戸三田キャンパスVI号館101教室、アカデミックコモンズ

【総会記念講演(13時30分～15時)】

「産・官・学の連携が生み出す地域創生の可能性」

- ・金子忠昭 関西学院大学理工学研究科教授
- ・星エリ 州立ニューメキシコ大学、技術移転&経済開発事務所(STC, UNM)、大学ベンチャー&国際事業マネージャー

【シンポジウム(15時10分～16時40分)】

「三田モデルを求めて」

(パネリスト)

- ・太田貞夫 神戸新聞社 神戸新聞パートナーセンター長
- ・森哲男 三田市長
- ・長谷川計二 関西学院大学総合政策研究科教授

【ポスターセッション(13時30分～16時40分)】

【ディスカッションタイム(15時10分～16時40分)】

■問い合わせ: 総合政策研究科事務室(TEL.:079・565・7601)

本資料に関する報道関係者からの問い合わせは関西学院広報室(TEL.:0798・54・6017)までお願いします。